

組合紹介

鎮西町漁業協同組合は、平成5年4月30日”自立できる漁協づくり”を目指し町内6漁協が大同合併し誕生しました。

佐賀県西北部に位置し福岡・長崎との間、玄界灘を望んでおり、風光明媚で古くは豊臣秀吉の朝鮮出兵の居城でも知られる名護屋城跡があり観光客で賑わっています。

正組合員222名、准組合員313名で構成されており、総水揚高22億2千3百万円（17年度末現在）漁船漁業79.6%・養殖業20.4%の水揚にて構成されております。

主な特産品



鎮西のあわび

鎮西町漁協自慢のあわびです。穏やかな唐津の内海が“鎮西のあわび”の身をやわらかくします。



緋扇貝

彩り豊かな貝です。主に煮て食べます。見てよし、食べてよし。



真鯛

鎮西町では主に一本釣りで水揚された天然物と養殖された養殖物の2種類があり、味はどちらも一級品です。



水イカ

通称：アオリイカ

身は甘く、大きいほどうまいと言われています。